



ダムニュース

[法人名] 一般財団法人ダム技術センター
[郵便番号] 〒110-0008
[住所] 東京都台東区池之端2-9-7池之端日殖ビル2F
[電話] 03-5815-4161
[FAX] 03-5815-4162
[ウェブサイト] <http://www.jdec.or.jp/>
[電子メール] damnews@jdec.or.jp

この号の内容

- 1 日本全国から来訪！
目的地⇒ダム！？
- 2 Dam news 投稿記事募集
- 3 図書販売



GW2日目の津軽ダム“天端”の賑わい状況です！

— 県外来訪者の紹介 —



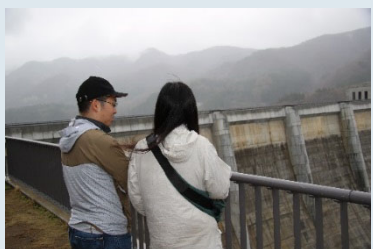
◆福島県からお越しの“菊池さん”ご夫婦。津軽ダムを見て『出っ張りが少なくてきれいなダムだね!』という感想。



◆新潟県からお越しの“佐藤さん”。全国のダムカードを寄贈して頂いた方です。記念カードのコンプリートに奮闘中!



◆滋賀県からお越しの“HAMTIYさん”。『目屋ダムが見たかった』と目的を叶えて満足げな様子。



◆神奈川県からお越しの“Uさん”。『思いがけず詳しいダムのお話を聞けてラッキー!』との事でした。



◆宮城県からお越しの“岡田さん”ご夫婦。津軽ダムを見た印象は『人工物なのに自然の中に溶け込んでいて違和感が少ない!』と嬉しいお言葉!

日本全国から来訪! 目的地⇒ダム!?

～“天皇陛下御在位三十年記念ダムカード配布実績”～

国土交通省が管理する一級河川岩木川水系の浅瀬石川上流部に位置する“浅瀬石川ダム”と、同じく岩木川上流部に位置する“津軽ダム”で、平成31年2月24日（日）から令和元年5月31日（金）までの期間で配布しました“天皇陛下御在位三十年記念ダムカード”配布実績の集計結果が出ましたので紹介します。元号が“令和”となる記念すべき節目を跨いでの実績は、

- 浅瀬石川ダム…2,539枚
- 津軽ダム…4,804枚

という結果でした。浅瀬石川ダムは47都道府県中36都道府県、津軽ダムでは38都道府県から、更に韓国からの来訪者も!という驚きの結果です。ほぼ、日本全国から来て頂いていると言っても言い過ぎでは無いくらいです。両ダム共通での上位県は、青森県を除いて宮城県、東京都、岩手県、秋田県、埼玉県で、最遠方からの来訪は、浅瀬石川ダムが“鹿児島県”、津軽ダムが“韓国”からの来訪でした。

配布期間中に特化して、津軽ダムの平成30年度通常ダムカード配布数を同時期と比較してみると、なんと約3倍という結果です。例年、2月、3月の降雪期間は、入手希望者がほとんどいない状況ですが、新しい元号“令和”とGW10連休といった相乗効果もあり、想像を遙かに超える数値です。“ダムが観光の目的地”となり、更なる地域活性化の一助の役割を果たすべく、ダムが建設された地域の賑わいに繋がるようにこれからも頑張っていきたいと思えます。

(東北地方整備局 岩木川ダム統合管理事務所)



◆GW中の“津軽ダムパーク”駐車場の混雑具合です! 来客駐車場は満車で駐車場所を探す来訪者もいたほどです!!

Dam news 投稿記事募集

『ダムニュース』編集事務局では、下記のようなあらゆる情報・話題を広く募集しております。

内容等につきましては特に問いませんので、下記を参照の上、積極的にご投稿くださいますようお願い申し上げます。

1. イベントの開催通知・報告（水の週間、サマーカーニバル、花火大会、コンサート等）
2. 小学生等によるダム見学会についての報告（絵・感想文等）
3. ダム所在地等における伝統的な行事の紹介（祭り等）
4. ダム事業に関するPR 活動の紹介（パンフレット、ポスター等）
5. ダム周辺の自然紹介
6. ダム周辺の観光レクリエーション活動の紹介（スポーツ大会等）
7. 研究会・講演会・シンポジウムの開催（通知・報告）
8. 水害・地震等報告
9. ダム資料館・交流館等の紹介

なお、ご不明な点及び執筆にあたっての要領等につきましては、下記担当までご連絡ください。

※ダムニュースの配信先変更や配信停止などのご希望がありましたら、ダムニュース編集事務局までご連絡をお願い致します。

[法人名] 一般財団法人 ダム技術センター『ダムニュース』 編集事務局

[郵便番号] 〒110-0008

[住所] 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F

[担当者] 企画部 ダムニュース担当

[電話] 03-5815-4161

[FAX] 03-5815-4162

[電子メール] damnews@jdec.or.jp

図 書 販 売

1. ダム技術
・月刊誌 A4 判 12 部/年 年度契約（定期購読申込）
平成31年4月号（No. 391）～9月号（No. 396） 1,260円（税別・送料込）
10月号（No. 397）～令和2年3月号（No. 402） 1,273円（ " " ）
2. 多目的ダムの建設 平成17年版（全7巻）
・平成17年6月発行 A4 判 88,200円（税込・送料別）
3. RCD工法技術の進歩
・平成17年12月発行 A4 判 4,500円（税込・送料別）
4. ダムの安全管理
・平成18年5月発行 B5 判 2,000円（税込・送料別）
5. 台形CSG ダム施工・品質管理技術資料
・平成19年9月発行 A4 判 2,000円（税込・送料別）
6. 地質現象とダム
・平成20年6月発行 A4 判 7,000円（税込・送料別）
7. 改訂3版 コンクリートダムの細部技術
・平成22年8月発行 A5 判 6,000円（税込・送料別）
8. ダム工事積算の解説 平成23年版
・平成23年5月発行 A4 判 1,900円（税込・送料別）
9. 改訂版 巡航RCD工法施工技術資料
・平成24年2月発行 A4 判 2,000円（税込・送料別）
10. 台形CSG ダム設計・施工・品質管理技術資料
・平成24年6月発行 A4 判 3,000円（税込・送料別）
11. ダム基礎における立体的岩盤透水性分布の把握手法
・平成25年5月発行 A4 判 5,000円（税込・送料別）
12. ダム技術Q&A—総集編—改訂版 I
・平成27年3月発行 A4判 3,000円（税別・送料別）
13. ダムの地質調査—ボーリング・調査坑・トレンチ—
・平成27年3月発行 A4判 6,000円（税込・送料別）
14. ダム工事積算の解説（平成28年度版）
・平成28年5月発行 A4判 2,500円（税込・送料別）

書店では販売をしておりません。

お申込みは、ダム技術センターへ、FAXまたはE-mailをご利用下さい。

申込用紙の形式は定めておりませんが、参考形式が必要な方は、当センターホームページにて、出版物の項目よりPDF形式でダウンロードする事が可能となっております。

[法人名] 一般財団法人 ダム技術センター 図書販売

[郵便番号] 〒110-0008

[住所] 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F

[担当者] 図書販売担当

[電話] 03-5815-4161

[FAX] 03-5815-4162

[電子メール] books@jdec.or.jp

図書注文書

一般財団法人ダム技術センター図書販売担当宛

FAX (03-5815-4162)

下記のとおり注文します。

No	書籍名	部数
1		
2		
3		

*公/私どちらかに○をお付け下さい。 公→宛名(会社名) 私→宛名(申込者名)となります。		公・(宛名(会社名)) 私・(宛名(申込者名))	
申込者 (ご氏名)	ふりがな		
会社名			
事務所名・ 部署名			
所在地	(〒 -)		
TEL		FAX	
E-mail			
通信欄			

- ◆ご注文の商品は、3日～10日程度でお手元に届きます。
- ◆請求書、納品書、見積書は、商品とは別途郵送にてお届けいたします。(到着日は、商品と1日程度誤差あり)
- ◆代金お支払いについて、郵便振替時の手数料は当センターが負担いたします。なお、銀行振込でお支払いされる場合には、お手数ですがお振込日・お取扱銀行・請求書番号(請求書右上)・金額を必ず書面(FAXもしくは通知状)にてご通知下さい。
- ◆銀行振込の手数料は、お客様のご負担となります。ご通知がない場合、代金が振り込まれても未払い扱いとなり、後日再請求する可能性があります。ご協力のほど、よろしく願いいたします。
- ◆特定の様式による請求書等をご希望の際は、注文書、指定請求用紙などを同封の上、郵便もしくはFAX、E-mail等にて上記の問い合わせ先にお申し込み下さい。なお、郵便によるご注文の場合、商品到着までに通常より日数がかかりますのでご了承下さい。

[法人名] 一般財団法人 ダム技術センター 図書販売

[郵便番号] 〒110-0008

[住所] 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F

[担当者] 図書販売担当

[電話] 03-5815-4161

[FAX] 03-5815-4162

[電子メール] books@jdec.or.jp